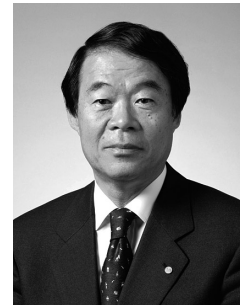


第6回 全日本 学生フォーミュラ大会を迎えて

Welcome to 6th Student Formula SAE Competition of JAPAN



社団法人 自動車技術会
会長 岡本 一雄

岡本 一雄

若者の理科離れや、学校でのものづくりの機会が不足している状況のもと、「ものづくりによる実践的な人材育成プログラム」として2003年にスタートした全日本学生フォーミュラ大会は、今年で6回目を迎えます。

「ものづくりの総合力を競い合う」という本大会の主旨に賛同しエントリーして頂いたチームは、海外も含めて過去最高の77チームとなりました。これまでの実績が評価され、アジア各国からのチームが多くなっていることが本大会の特徴となっています。

エントリーチームの増加は喜ばしい限りですが、会場や運営の規模、安全性等を考慮し、本大会に出場できるのは65チーム以内にする必要があったため、今年は初めてデザインレポートやコストレポートによる書類選考を導入しました。その結果、残念ながら本大会の競技種目に出場できないチームに対しては、作成した車両の展示スペースの確保やフォローアッププログラム等を実施し、次回出場に向けての支援を行います。

本大会参加に向け約1年をかけ、車両の設計・製作、提出書類準備等の様々な努力を積み重ねた経験を生かして、各チームがそれぞれに満足いく成果が残せるよう期待しております。

今後とも、世界で力を競い合うことができる、より高いレベルで本活動が発展していくよう、関係者の皆様のご協力をいただきながら努力していきたいと考えております。

最後になりますが、参加チームの皆様のご健闘をお祈りするとともに、後援、協賛、およびスポンサーシップをいただきました産学官の皆様、昨年に引き続き多大なご協力をいただきました開催地である静岡県、掛川市、袋井市の皆様、また、大会運営スタッフをご派遣下さいました企業、大学の皆様、そして大会運営スタッフ一人ひとりの皆様に心より厚く御礼申し上げます。

第7回 全日本 学生フォーミュラ大会開催

2009年9月上旬の4日間を予定しています。

皆さんの参加を歓迎します。